

優しく強い子に！



<http://www.minamih.net/>  
21・7・10(土)  
南NEWS no 38



写真は龍平コーチ提供

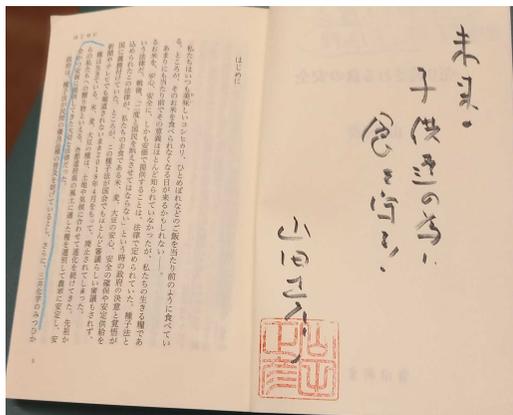
7月10日(土)の練習の時、体調が今一つで練習を見学していたハルト君が、少し元気が出た時に文化大Gの倉庫の掃除をしてくれました。トンボのブラシが散らかっていたので掃いてくれたのです。誰にも言われず自主的に考えての行動です。とても立派な行いです。ハルト君の優しさを感じます。ありがとう！！



3年生 vs 幼児・1年生のゲームです。この日体験の1年生キセキ君もドリブル突破のチャレンジをしていました。



5・6年生の2人でパスからのシュート練習



7月8日(木)に吉祥寺で映画『食の安全を守る人々』を鑑賞した後、購入した1冊です。山田正彦氏書いた『売り渡される食の安全』です。今読んでいます。学んだことで大切だなと思ったことは子どもたちに伝えたいと思います。もう1冊、『あきらめないUNSTOPPABLE』…愛する子どもの「健康」を取り戻し、アメリカの「食」を動かした母親たちの軌跡…を購入しました。読むのが楽しみです。



7月7日(水)新宿のデパートで、東京都サッカー協会少年連盟元委員長佐藤先生の個展がありました。

上の写真は作品 F130 「山麓の村」(イタリア)です。制作に3ヶ月を要したそうです。

今は秋の日展に向けての作品(10月搬入)を制作中とのこと。毎年、招待券を送っていただき、11月に家内と上野に出かけています。どんな作品に出合えるのかと楽しみです。新宿で途中下車。ライオンも楽しみなのです。

矢上の家に佐藤先生の作品 F40 「山村の教会」(スペイン)があります。佐藤先生独自のタッチで描かれた作品です。新宿のデパートで行われた個展で、家内も気に入って購入した作品です。玄関の壁に掛けてある作品を時々鑑賞しています。

佐藤先生は町田市の小学校の図工の先生でした。町田スリーSの代表で、北澤豪選手を育て、全日本少年サッカー大会も制した実績を持つ指導者でした。南を創立して2年目に3期生を連れて、佐藤先生に練習試合をお願いしたこともありました。東京都の少年連盟の役員としてもお世話になり、矢上の還暦を役員仲間と石和温泉一泊の祝いをしてくれたことも思い出です。その席で、今は日本サッカー協会少年の部の委員長をしている高山先生(府ロク)の奥さんが選んでくれた赤いポロシャツをプレゼントしてもらいました。大切に着ています。サッカーが育ててくれた縁です。嬉しいです。

子どもたちにもサッカーを通して、仲間の輪を豊かに育ててほしいです。

矢上

